



いずみ

特定非営利活動法人 いずみ
☆いずみ作業所
☆就労定着支援 いずみ
横須賀市長井1-18-56
TEL&FAX 046-856-7074
☆アトリエかもめ
横須賀市ハイランド4-50-8
TEL&FAX 046-848-7023

オリンピック観戦で外出自粛もまたよし

北京オリンピックが始まりました。屋外競技では人工雪の固いバーンで、なおかつ、低温、強風のなかで繰り広げられる曲芸まがいの競技には驚きます。ワールドカップ常勝組を横目にダークホースがメダルを獲得するのもオリンピックならではの光景です。

一時収束したかに見えた新型コロナ感染症ですが、正月休み明けと共にオミクロン株が猛威を振るっています。感染者数で言えば、この第6波が過去最大です。しかし、規制のほうはどちらかと言えば緩やかです。

オミクロン株は感染力は強いが、喉元に止まり、肺には入らないので重症化はしにくいと言われ感染者数よりも医療逼迫度を重視した対策のようです。このため、自宅待機期間なども刻々と短縮されています。一方、保険所などへの電話は繋がりにくく、相談や支援要請もインターネット経由でとらなっていて、高齢者にはハードルが高くなっています。

オミクロン株は重症化はしにくいと言われているが、年少者への感染が多くなってきているのが問題です。学校から家庭に持ち込まれているケースが増えています。

解決策の第1は3回目のワクチン接種を急ぐことでしょう。モデルナ製を不安視する方が多いようです杞憂です。第2は従来より基本的な感染防止対策を愚直に守ることです。

私は2月2日にさいか屋でモデルナを打ちましたが、副反応は一切ありませんでした。人にもよりますが、ファイザー製とそれほどの違いは無いと思います。

ただ、私の場合は右肩骨折手術のあと、痛み止めを服用している効果もあるかも知れません。したがって、市販の解熱剤や鎮痛剤を準備しておくが良いです。1月12日に手術した右肩は内部の縫合糸がまだ溶け込んでいませぬので、腕を大きく動かすと結構痛みますが、日常生活にそれほど支障は無くなってきています。車の運転にはもう少しかかりそうです。 七條

2月～3月のいずみ作業所の畑だより

寒くて乾燥した日が続いているので、野菜の成長速度は緩やかになっています。今はキャベツ、ブロッコリー、カリフラワー、葱が取れています。私が右肩骨折で戦力外になっていますが、問題なく推移しており心強いです。

寒風がふき荒むこの時期は専業農家から頂いた大根を細かく割いてハンガーに吊し、フェンスに架けて数日乾燥させると立派な「割り干し大根」が出来上がります。計量、袋詰めを含めそれぞれ分担、流れ作業の「いずみ作業所」冬の恒例風景です。

先日、専業農家からキャベツ苗を頂き定植しました。以前は1月にはあまり定植しなかつたとおもいますが、苗に灌水している畑も見ました。やはり、寒いといっても前に比べればずいぶん暖かくなっているのでしょうか。私は用心して苗の根元にチップスを撒きました。 七條

資源回収にご協力ありがとうございます。 アルミ缶も従来どおり回収します。

1月度回収量26,349kg、回収奨励 ¥105,300 雨天のときは布類は引き取れません!!

	回収日	1月度	2月度	3月度	4月度
森崎地区	(第2金曜日)	7,126kg	2月11日	3月11日	4月15日
ハイランド地区	(第3土曜日)	19,223kg	2月19日	3月19日	4月16日

(雨天でも行います。ただし、台風、大雨、積雪のときは中止します)

(回収品は09:00までに道端にお出し下さい。)

(種類ごとに別々の車で回収していますので、あと出しは回収漏れとなります。)

良く見えるように門外にお出し下さい。
回収対象品の種類のお知らせとお願い

☆古紙類 新聞、雑誌、ダンボール、紙パック、その他の紙に分類して下さい。

☆衣類 ぼろ布、古着 **雨天のときは衣類を出さないで下さい。**
良品は「バザー用」と大きく表示して下さい。

- ・缶 従来通りアルミ缶を透明袋に入れてお出しください。
- ・鉄製品 自転車(タイヤを外す)、門扉、フェンス、側溝の蓋
解体したスチール製の物置
(ポット、ジャー、レンジ、ストーブ、三輪車は対象外)
(プラスチック、電線の組み込まれた品物は対象外)
- ・アルミ製品 鍋、釜、サッシュ、門扉
- ・銅製品 銅パイプ、銅チューブ、銅板、水道の蛇口など
- ・電線 家庭用屋内配線(Fケーブル)より太い物
(電話線など細い物は対象外)

☆その他 こんでん、希少金属含有物

連絡先: いずみ作業所: 856-7074、アトリエかもめ: 848-7023、七條: 848-5114

株式会社 **アサヒリソース**

〒239 神奈川県横須賀市久里浜2-25-9 405
-0831 TEL046-847-1366 FAX046-848-0366

こんでん(使用済小型家電)について

中国の環境規制強化により廃プラスチック、細い電線の処分が困難になりました。したがって、従来回収対象としていたものが変更せざるを得なくなりました。

当面、こんでん回収対象品は次のものに限定させていただきます。

DVDプレーヤー、携帯電話、スマホ、ハードディスク、回路基板

家電リサイクル対象物を出さないでください。

(エアコン、テレビ、冷蔵庫、冷凍庫、洗濯機。これらはリサイクル券が必要です。)

アルミ缶を下さい! 雨天でも回収します。**雨天時は布類は不可**ただし、台風・大風・積雪の時は中止します。(ゴルフ、サッカーの試合が中止となるような時です)

< 2・3月の予定表 >

- 2/11 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- 2/19 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)
- 3/11 資源回収 森崎地区 (AM9:00~)
- 3/19 資源回収 ハイランド地区 (AM9:00~)

いずみ作業所 (☆印は同一行事です) アトリエかもめ (☆印は同一行事です)

- 2/2,16 パソコン
- 2/4 クラブ活動
- 2/8,15,22 音楽教室
- 2/10,24 バイタルチェック
- 2/11 森崎地区資源回収
- 2/14 防災訓練
- 2/25 支援員ミーティング
- 2/7,21 バイタルチェック
- 2/8,22 ステンシル
- 2/10,24 こでん作業
- ☆2/19 ハイランド地区資源回収
- 2/28 支援員ミーティング



ありがとうございました 賛助会員を募っています (特非)いずみ

- (株)アサヒリソース様
- 武蔵野横須賀伝道所様
- ハイランド1丁目匿名希望様

任意団体「いずみ会」を発展的に解散し、平成26年4月1日付で特定非営利活動法人いずみとして活動開始しました。

いずみ作業所 櫻井様(小田原市)

アトリエかもめ

- 絵画ボラ
- 花ふきんボラ・作業ボラ
- 音楽ボラ・小物袋ボラ
- 伊藤様(ハイランド)
- 加藤様(ハイランド)
- 金子様(長沢)
- 岡本様(ハイランド)
- 鎌田様(ハイランド)

(特非)いずみは障害者の日常生活支援、個々の能力に応じた働く場、一般市民との交流の場を提供するとともに、一般市民に対して障害者福祉に関する啓発活動を行い障害者が地域の一員として暮らしてゆける豊かな社会の実現に寄与することを目的としています。

この目的達成のため、障害福祉サービス事業の指定を受け、生活介護事業所としての「いずみ作業所」「アトリエかもめ」を開設しました。(「自主訓練会」は解散しました。)地域の皆様との交流を深めるため従来より資源回収のご協力をお願いしていますが、賛助会員になって頂きたいお願い致します。

会費 一口 1,000円(何口でも可)
 会費は郵便振替又は作業所にお持ちください。
 振替口座名義: 特定非営利活動法人いずみ
 口座番号 : 00200-6-102213
 従来の「いずみ会」の番号から変わりました。

バザー用品の方々

資源回収の際、その他、色々バザー用品を沢山頂きます。お名前を記しませんがご協力に感謝申し上げます。

HP 「特非 いずみ」 検索
<https://www.yokosuka-izumi.com/>

いずみ作業所日記 Part184

~2月3日(木)節分~

朝から豆まきの準備という事で、鬼のお面を貼り付け、久しぶりのイベントに備えました！今年も残念ながら「コロナ」に配慮した豆まきのため、個包装された煎り大豆を使い、鬼のお面を目掛けて「鬼は外〜!! 福は内〜!」と、力いっぱい投げました。残念ながら、鬼のお面に当てる事が出来ず、悔しがるメンバーもいた様でした。

そして、昼食に用意された恵方巻きを、北北西に向かってガブッ!! この恵方巻き、最後まで喋らずに完食することに意味があり、このコロナ渦での“黙食”にはピッタリの食べ物だと…今年初めて気づいた私です(笑)

今年も恵方巻きを食べ、豆まきを行い、一年の無病息災をしっかりと願いました。第6波の感染拡大、3回目のワクチン接種等、まだまだ不安や制限が多いですが、全力で行事を楽しむ、いずみ作業所でした♪

いずみ作業所支援員記

平素よりハイランドの地域の皆様には大変お世話になっております。缶を持って来て下さっている方々には心より感謝申し上げます。もう今は新型コロナウイルス感染が爆発的になり…。横須賀市でも1/27時点で300人を超えと言う事態になっています。この小さな市内の中でもそれだけの数字を見るとゾッとしてしまいます。いつ自分も感染してしまうのか…と不安な時もあります。自分達の感染対策なんて限界があります。でも、だからこそその限界まで気を緩めてはいけないんだと強く思うようになりました。アトリエかもめの皆も、自分達で出来る方はしっかりとマスクをしアルコール消毒も欠かさず行っています。一方、自分では難しい方は支援員がサポートに入り出来る限りは対策してもらっています。皆様から頂いたアルミ缶を大切に潰していき with コロナ時代を跳ねのけるぐらいの元気パワーで一丸となり、頑張っていきたいと想いますので、今後ともアトリエかもめをよろしくお願い致します。

アトリエかもめ支援員記